

Tell me about yourself !

教えて！先生たちのこと

ALT 8人のうち4人は、今年の8月から丹波篠山市にやって来ました。他には2年目になるALTが1人、3年目は2人、4年目が1人おられます。今回は皆さんに5つの質問に答えてもらいました。



質問内容	エイドリアン ①28歳	キャラ ①26歳
名前 ①年齢(取材時点)	②西紀中、岡野小、西紀小、西紀北小	②丹南中、城南小、古市小、篠山養護
②授業を担当している学校	③米国(カリフォルニア州)	③米国(テキサス州)
③出身国(州・市)	④水泳、ジョギング、テレビゲーム	④旅行
④趣味	⑤ラーメン、とんかつ、メロンパン	⑤すき焼き、焼き肉
⑤好きな日本の食べ物		
ガブズ ①23歳	ローレン ①28歳	ナタリー ①24歳
②篠山中、城東小、多紀小	②今田中、今田小	②西紀中、西紀南小、味間小
③米国(ミネソタ州)	③米国(バージニア州)	③南アフリカ(ヨハネスブルグ)
④ボクシング、テレビゲーム、裁縫	④美術工芸、歌、ロッククライミング	④剣道、読書、写真撮影
⑤親子丼	⑤寿司、ラーメン、お好み焼き、うどん	⑤そば、きつねうどん、あんぱん
サディア ①29歳	ジャズミン ①22歳	コーディ ①24歳
②篠山中、篠山小、八上小	②篠山中、城北畑小	②丹南中、大山小、味間小
③トリニダード・トバゴ	③米国(テキサス州)	③米国(カリフォルニア州)
④ハイキング、読書、走ること	④写真撮影、ハイキング、読書	④音楽演奏、ジムに行くこと、ゲーム
⑤寿司	⑤おにぎり(ツナがNo 1)	⑤ラーメン

教えている子どもたちは、みんな礼儀正しくて、明るくてとてもいい子たち。前にお土産にキーホルダーをもらったんだけど、今も大切にしているよ。授業以外でも、いつでも気軽に話しかけてきてほしいなあ。



エイドリアン

普段の授業だけじゃなく、イングリッシュ・デイ・キャンプなど、屋外での活動も子どもたちが積極的に参加してくれたから、とっても楽しかった。来年から始まる新カリキュラムの授業も楽しみにしているわ。



キャラ

丹波篠山は、自然が豊かで、アメリカでは見られなかった山が見えるところがいい。お祭りの時には多くの人々でにぎわっていて、普段とは違った雰囲気を楽しめるところも魅力。子どもたちは、とってもかわいくて、レッスンするのが楽しい！



ガブズ

<英語教育改革について>

東京オリンピック・パラリンピックを迎える2020(令和2)年を見据えて、小・中・高等学校を通じた新たな英語教育改革が行われています。来年度からは、小学5・6年生の外国語の授業が週2時間に増えます。また、3・4年生でも週1時間の外国語活動が始まります。こうした現状を受けて、ALTの皆さんは今後の英語教育について、「とてもいいことで、興味深い。ただ、英語だけではなく日本語もしっかりと習得できることが大切」と話していました。

You don't have to speak perfect English to communicate! 完璧な英語を話さなくても大丈夫だよ

You can talk to us anytime (^O^)/ 気軽に声をかけてね

Please have confidence☆ 自信を持って



ジャズミン・カリクスト



サディア・グラスゴウ

コーディ・ダンク

エイドリアン・サントイヨ

ガブリエル・スワンツ (ガブズ)

キャラ・トラウシユ

ローレン・ウィルバー

ナタリー・モリス

Hello! 私たちがALTです!!

ALT (外国語指導補助)とは?

A (Assistant) L (Language) T (Teacher)の略で、外国語指導補助のこと。ALTとは、英語を母語とする青年を世界の国々から招へいし、日本の小中学校などで日本人の先生と一緒に授業を行い、先生を補助したり、子どもたちに英語を教えたりしている先生のことです。

丹波篠山市はJETプログラム(外国青年招致事業で、任期は8月から翌年の7月までの1年契約の更新制で最長5年間まで更新可)と呼ばれる制度を活用しています。現在は、8人が月曜日から金曜日、中学校をベースに勤務し、各小学校にも1週間に1日(1学年3クラスの小学校には週3日)勤務しています。母国を離れ丹波篠山市で生活している8人は、日本での生活や文化、コミュニケーションの違いを学びながら、子どもたちへの授業を行うために工夫と努力を積み重ねています。夏休みの間も、8月3日に実施したイングリッシュ・デイ・キャンプや、児童クラブへの訪問などで、子どもたちに英語を使う楽しさを体験させてくれました。デカンショ祭や春日能などにも参加し、地域との交流も積極的に進めています。遠い国からやって来た皆さんに、英語教育についてや、子どもたちへのエールを率直に話していただきました。



みのうらのぶこ 箕浦伸子さん